

問3 次の記述中の空欄に当てはまる字句を書きなさい。

眼の構造について、角膜に覆われレンズの役割を果たす部分を  と呼ぶ。レンズを通った光は  上に倒立した像となって投影される。投影された像は  で受容され視神経を通して脳へと伝達される。

問4 次の記述中の空欄に当てはまる字句を書きなさい。

紫外線と赤外線間の電磁波を  と呼ぶ。

問5 次の記述中の空欄に当てはまる字句を書きなさい。

知覚に関して、背景との明るさの差が強調され、周りの色が明るいと本来の色より暗く感じ、周りの色が暗いと本来の色より明るく感じる現象を  と呼ぶ。また、背景の色相の違いにより、本来は同じ色であっても微妙に異なる色に見える現象を  と呼び、同様に本来は同じ色であっても背景の彩度の差によって鮮やかに感じてしまう現象を  と呼ぶ。

問6 次の記述中の空欄に当てはまる字句を書きなさい。

図と地とは、情景を理解するための視覚情報のことである。対象物そのものの領域を  と呼び、背景を  と呼ぶ。

ルビンの壺は、見方によってこれが反転する  という現象の例である。

問7 次の記述中の空欄に当てはまる字句を書きなさい。

複数の図形が配置される時、近くに寄っていたり連続していたりするとまとまりとして認識してしまうことを  と呼ぶ。

問8 次の記述中の空欄に当てはまる字句を書きなさい。

大きさ、長さ、明るさなどの物理属性が知覚と一致しない視覚現象を  と呼ぶ。

問9 次の記述中の空欄に当てはまる字句を書きなさい。

西洋絵画で奥行きを表現する手法には、透視画法とも呼ばれる  や、色彩遠近法とも呼ばれる遠くのものほどぼやけて見えることに基づく  などがある。

問10 次の記述中の空欄に当てはまる字句を書きなさい。

アニメーションの基本原則であり、時間差をおいて異なる画像が提示されたときに動きを知覚する現象を  と呼ぶ。